

観葉植物の失敗のほとんどは水やりの多い、少ないが原因と言われています。ということで水やりが分かりやすいアクアプラントポットとハイドロカルチャーについてご紹介します。

*アクアプラントポットで

アクアプラントポットはレンガや瓦を焼いた鉢で水を溜めこんでくれます。植物が必要な分だけ水を与えてくれるので水やりのタイミングに困ることは少ないはず。目安は週に一回程度の水やりですが、鉢を触って乾いていたら受け皿に水を与えてくださいね。



③ 家をあげる人が多い方にもおすすめです。アクアプラントポット ギャザリング ¥3,800+税

*ハイドロカルチャーで

ハイドロカルチャーとは水耕栽培のことです。水で育てるので土よりも衛生的と言われています。穴のあいていない器に1-2cm程度だけ水を与えて、空になったら追加します。目視で水やりのタイミングが分かるので、初心者さんにはピッタリですよ。



② プラスチックの器を穴のあいていない容器に入れるだけなので簡単！
ハイドロカルチャー器 ¥780+税
ガラス器 ¥700+税



④ 白に変わったなら水を与えるタイミングです。マークまでさすだけでOK！
SUSTEE 小 ¥400+税

また、SUSTEEという土に挿して水やりのタイミングを教えてくれるアイテムも店頭にて販売しております。土が乾いた状態では白色で、水をあげて土が湿ると青く変色します。白く変わったなら水をやるタイミングです。株元に挿すだけのカンタン設置！

はじめての花飾り



少しずつ肌寒さを感じ始める十月、花もちがよくなっていく季節になりました。今年はコロナの影響でお家時間が増えた方も多いと思います。お家で過ごしていると自分の部屋に緑を増やして明るくしたい...!と考えることが増えた方もいらっしゃるのでは？

今月号では、お花や草木を飾ったことがない方でも始められる簡単な育て方や飾り方、必要なものなどを紹介します。

植物や資材...何も知らなくても大丈夫！選び方もぜひ参考にしてみてくださいね。

*切花で

まずは花びんを用意します。スタンダードなのは一輪挿し用の花びんです。使いたいカゴがあれば「おとし」という方法で飾ってみましょう。「おとし」とはカゴやブリキの中に花瓶を入れて飾る方法です。中が見えない場合はコップや小さい花びんでも使用できます。あえてカゴ越しに透けさせるテクニックも！



① 曲げて入れれば水の中の様子も楽しむことができます。
カラー ¥400+税 ユーカリ ¥150+税
花びん ¥900+税



④ ガーベラとアイビーを一輪挿しするだけでお部屋が明るくなりますね。
ガーベラ ¥150+税 アイビー ¥150+税
花びん ¥700+税



③ かごに入れるだけで雰囲気が変わりますね。少し花びんが透ける面白さがあります。
カラー ¥400+税 ユーカリ ¥150+税
花びん ¥900+税 カゴ ¥800+税



⑤ 対角線に立てかけるだけでオシャレに飾れます。
バラ ¥400+税 千日紅 ¥200+税
花びん ¥1,000+税

次にお花を選びましょう。お花+グリーンをあわせると素敵なひと品になりますよ。オールマイティなお花に似合う、細い花びんは長いままで入れて、丸い花びんは大きめのお花を選び、茎を短めに切ると可愛い雰囲気になりますよ。口が広い花びんは傾けていれたり、やわらかいお花を選んだら茎を曲げて入れるのもおしゃれです。



⑥ 斜めに切ることで吸い上げる面積が広がり、持ちがよくなります。基本は下から1cmくらいで大丈夫です。



⑦ バクテリアの発生を抑え、花を長持ちさせてくれます。
¥850+税

お手入れ方法は毎日水を変えることです。これが一番の長持ちさせる秘訣です。同時に花びんを洗えば尚GOOD! 数日に一回は水切りを行ってお花が水を吸えるようにしてあげましょう。ガーベラのようなお花は茎が腐りやすいので頻繁に切ってあげてくださいね。

名古屋園芸では切花の長持ち液、「美咲」を販売しています。切り口の腐りを防止しつつお花が栄養分を吸収できるように作られた薬液です。500mlのペットボトルに10mlの「美咲」を入れて水で薄めます。この液で水を変えてあげると、より持ちが良くなりますよ。

ガーデンシクラメンのすすめ

10月に入るといよいよ秋のガーデニングシーズンが本格的に始まります。10月後半にはパンジー・ビオラに加えて、ガーデンシクラメンの販売が始まります。

ここ数年耐寒性のあるガーデンシクラメンの品種が増えてきました。さらに今年はステキなガーデンシクラメンが大量入荷の予定です。一般的なガーデンシクラメンは豊田市の下山から、少し変わった品種は長野県の軽井沢からやってきます。どちらの生産者様も苗づくりのこだわりが非常に強く、すばらしいパフォーマンスがみられる10品種以上のガーデンシクラメンの入荷を予定しています。販売は10月後半から11月がピークになります。随時違った品種が入荷しますので、毎週毎週見逃すことのできない苗売り場になります。

本格的な寒さの到来前に植え込むと、寒さに順次慣れてきますので春まで長く楽しむことができます。日当たりが良く、寒風、霜があたらず、氷点下の気温が続かないところがベスト。球根が土に埋まらないように浅く植え、終わった花は株元から摘み取りましょう。

温度が徐々に下がり始める秋から冬にかけては植物の成長もゆっくりになります。春夏の花と違って株が乱れることがありません。秋冬の植物は多いかなと思うくらいギュッとつめて植えると初めからキレイな状態で楽しむことができます。ガーデンシクラメンだけでいろいろな品種を寄せ植えにしてもステキな1鉢ができます。今年はぜひガーデンシクラメンで遊んでみてはいかがでしょうか。

*ガーデンシクラメンは10/23(金)からの販売を予定しておりますが、生産状況により多少前後することがございます。ご了承くださいませ。



② クレヨン



④ 人気No1 ジックス



① 軽井沢の農場



③ クロノス



⑤ 温室で出荷を待つジックス